

集落支援対策「地域コミュニティ形成事業」がスタートします!

～ 地域・集落で暮らし続ける仕組みづくりを地域の皆さまと考えます ～

いつまでも地域や集落で暮らし続ける仕組みづくりとして「地域コミュニティ形成事業」という集落支援対策の取り組みを進めることとしましたので、概要をお知らせするとともに、皆さまのご協力をお願いします。

●地域・集落の現状・課題

地域や集落が繁栄していた頃、日常的に地域・集落全体が支え合い、助け合う「向こう三軒両隣」ともいえる「地域・集落力」で地域の機能や暮らしが維持されていましたが、少子高齢化、人口減少、核家族化、就業形態変化などによって、その「地域・集落力」が低下し、地域や集落で暮らし続けることが困難となり、全国で「限界集落」、「消滅集落」など集落形成維持の危機的状況が課題となっています。

高齢化、人口減少などで地域・集落の力が低下し、生活しづらい



都市部等への転出で、ますます地域・集落の力が低下

○現状・課題への対策 ～集落支援対策「地域コミュニティ形成事業」推進～

そこで、「地域コミュニティ形成事業」によって、昔は自然と成り立っていた地域や集落の支え合いの仕組みや役割を地域・集落住民の活動組織「地域運営組織等」が運営する「集落支援センター（仮、もう一つの役場・新しい公共）」がその機能を果たし、いつまでも暮らし続けられる地域や集落づくりを目指します。

目指す姿

「地域運営組織等」が運営する「集落支援センター」によって、集落機能を維持し、いつまでも暮らし続けられる地域・集落づくり

■集落支援センター（仮）

※地域と行政の中間的組織

◎目的：地域が真に望む機能集落拠点化

- ・集落機能維持で住み続けられる仕組み
- ・公共的な機能の分業、担い手づくり
- ・地域ボランティア制度構築

集落支援センター（仮）

運営：地域運営組織等

公共的
機能

集落
課題
解決

集落
機能
維持

～「地域コミュニティ形成事業」の進め方・考え方～

地域や集落を維持する仕組みづくりに必要不可欠な要素は、住民自らが、5年・10年・30年後の集落にとって本当に必要な「こと」や「もの」を整理して、そのために何が 필요한のか、考え行動することです。

初年度は、地域・集落イベント等に参加しながら、地域団体や人材との繋がりを作りつつ、地域・集落の課題を探っていきます。

集落維持機能構築を目指し、町も積極的に取り組みを進めてまいりますので、町民皆さまのご協力をよろしくお願いします。今後の具体的な取り組み内容については、次号でお知らせします。

お問い合わせ先：住民生活課 生活環境グループ 電話：5-1115（内線152～154） 告知端末機：5-8812